

式第3号(第9条関係)

会議結果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

附 属 機 関 等 の 名 称	平成29年度第2回みよし市男女共同参画審議会		
開 催 日 時	平成29年10月4日(水) 午前11時から正午まで		
開 催 場 所	みよし市役所3階301会議室		
出 席 者	(委員) 稲月 かよ子(みよし市社会教育委員会委員長)(会長) 近藤 吹男(みよし市区長会代表(福田行政区区長)) 野崎 又嗣(みよし市民生児童委員協議会副会長) 湊 裕(連合愛知豊田地域協議会事務局長) 小野田 しま子(JAあいち豊田女性部三好支部支部長) 松原 栄子(みよし商工会女性部長) 宮代 カレン(在住外国人代表) 竹内 和子(公募委員) (事務局) 柴田市民協働部長、加藤市民協働部次長、村田市民協働部協働専門 監兼協働推進課長、藤田協働推進課主任主査、山口協働推進課主査、 海田女性活動推進員 (計14名) 傍聴者 0名 欠席者 1名		
次 回 開 催 予 定 日	平成30年3月		
問 合 せ 先	協働推進課 担当者名 山口 電 話 0561-32-8025 ファクシミリ 0561-76-5702 メール kyodo@city.aichi-miyoshi.lg.jp		
下 欄 に 掲 載 す る も の	・議事録全文 ・議事録要約	要約した理由	—
審 議 経 過	<内容> アンケート調査の実施及びアンケート内容の審議 <議題> アンケート調査の実施及びアンケート(案)について		

会議録		
開会	村田専門監	定刻となりましたので、只今より「平成２９年度第２回みよし市男女共同参画審議会」を始めます。 最初に礼の交換を行います。 皆様、ご起立ください。 一同礼。 ご着席ください。 本日の会議は、みよし市男女共同参画推進条例に基づいて開催される会議です。また、みよし市附属機関の設置及び運営に関する要綱第６条に基づき、会議の全部を公開としておりますので、予めご了承ください。 傍聴人数は０人です。 なお、花井副会長は、所要のためご欠席の連絡をいただいております。 それでは、最初に柴田市民協働部長よりあいさつ申し上げます。 《柴田部長 あいさつ》
あいさつ	柴田部長	本日は、お忙しい中、平成２９年度第２回みよし市男女共同参画審議会にご出席いただきありがとうございます。また、日頃から本市行政の推進にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。 委員の皆さまには、今年度、来年度の２年間、本市における男女共同参画社会の形成を促進するための基本となる、次期みよし市男女共同参画プランの策定について審議いただきますので、改めてご協力をお願いします。 本日の議題につきましては、次期プランの策定にあたり、市民の方の男女共同参画に対する意識やニーズを把握するためのアンケート調査の実施について、事務局でアンケート案を作成しておりますので、有意義なアンケート調査を実施できるよう、委員の皆さまから貴重な意見をいただきたいと思います。 また、第１回目の審議会（７月３１日（月）開催）の中でお知らせしました、本市の男女共同参画啓発事業「市民のつどい」について、９月２日（土）サンアート大ホールで約８５０人の市民の方に来場いただき、開催することができましたので報告させていただきます。 明日（１０月５日（木））には、これから社会へ進出する大学生へ男女共同参画意識の啓発と普及を図るため、東海学園大学の大学生を対象とした「男女共同参画講演会」を開催します。

あいさつ	村田専門監	今後も、みよし市男女共同参画推進条例に基づき、男女共同参画をより一層推進してまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。 つづきまして、稲月会長よりひとことご挨拶をお願いいたします。 《稲月会長 あいさつ》
	稲月会長	朝夕過ごしやすい季節になりました。委員の皆様には、お忙しい中ご出席いただきましてありがとうございます。今回の議題は男女共同参画の次期プランを作成するための市民アンケートの設問内容について審議することになりますので委員の皆様には各団体やさまざまな分野を代表して積極的な意見をいただけるようお願いいたします。
協議	村田専門監	稲月会長ありがとうございました。 これからの進行につきましては、みよし市男女共同参画審議会要綱第4条の規定により会長がその会議の議長となると規定しておりますので、稲月会長をお願いいたします。
	稲月会長	それでは、議題「アンケート調査の実施及びアンケート（案）」について事務局より説明をお願いします。 《事務局 説明》
	山口主査	それでは、議題にあります「アンケート調査の実施及びアンケート（案）について」説明させていただきます。 まず、1枚めくっていただき、1ページをご覧ください。 今年度実施予定である次期みよし市男女共同参画プランの策定に伴う調査概要を1ページに記載しております。 1番最初の調査目的につきましては、男女共同参画に対する市民の意識及びニーズを把握し、次期プランの策定にあたっての基礎資料とすることを目的としています。 つづきまして、2の調査の方法で、対象者は市内在住の16歳以上の方から男女それぞれ500人（合計1,000人）の方を市で無作為に抽出します。 調査方法は、郵送による調査票の配布及び回収となります。回収につきましては、調査票の郵送とともに、返信用の封筒を同封いたしますので、回答者は、同封した返信用封筒に調査票を入れて市に返送する形になります。 続きまして、調査期間ですが、平成29年11月～12月頃とありますが、本日の会議後、アンケート内容の修正と発送の準備期間として1カ月程度を予定しています。 遅くとも11月の中旬には発送を予定し、返送期限を12月中旬頃にする予定です。 次の3. 今後のスケジュールで今年度のアンケート調査と審議会

		の予定を記載しました。 本日の審議会では、質問内容の検討とありますが、資料の次ページから（２ページ）から１０ページまでが実際にアンケート対象者に郵送する調査票の案でありますので、この後簡単ですが、調査内容について説明させていただき、修正や質問などがあればご意見をいただきたいと思います。 先にその後のスケジュールの説明をさせていただきますが、１０月４日～１１月までが、調査票の修正、発送準備期間、１１月上旬～中旬頃、アンケート調査票を発送します。アンケートの回答期間を１ヶ月程度で考えていますので、遅くとも１１月中旬頃に発送すると１２月中旬頃が回答期限となりますので、年内にはアンケート調査結果が回収できる予定です。 その後、平成３０年１月～２月は回答結果の集計及び分析期間とし、３月に第３回審議会の中で委員の皆さまにアンケートの調査結果を報告させていただきたいと思います。 以上、アンケート調査の概要となります。つづきまして、アンケート調査の内容についてご説明させていただきます。 ２ページをご覧ください。こちらはアンケート調査の対象者に送付する説明文となります。アンケートの協力に対するお願いや注意事項などを記載しております。日付や回答期限は実際に送る際に設定いたします。 つづきまして、３ページをご覧ください。３ページから１０ページまでが、アンケート内容になります。質問項目につきましては、平成２５年度に実施したアンケート調査の質問項目をベースとして記載内容の修正及び質問項目を新たに４つ追加し２８個の質問項目となっております。 現在のみよし市男女共同参画プランの中に、第３章「みよし市の男女共同参画を取り巻く状況」という部分があり、平成１９年と平成２５年に実施された市民アンケート調査の結果について、同じ質問をすることで市民の意識変化を分析しています。 （例：問７家庭生活で男女の地位が平等になっているか、問１５あなたは、女性が職をもつことについてどう思いますか、問１６あなたは、男性の家事・育児への参加についてどう思いますか、問２１あなたは、配偶者・パートナー・恋人との間において、DV経験を受けた経験がありますかなど） 今回のアンケート調査も平成１９年、平成２５年の市民アンケート調査と同じ質問を残すことで市民の意識変化を把握し、次期プランの基礎資料として活用したいと考えています。 質問項目につきましては、Ａ～Ｇの７つの分野に別れてあり、 問１～５までがＡ 回答者自身に関すること 問６～９までがＢ 男女共同社会の意識について 問１０～１４までがＣ 地域における男女共同参画について 問１５～１９までがＤ 仕事、家庭生活における男女共同参画について 問２０～２５までがＥ 配偶者や恋人からの暴力（DV）について 問２６～２７までがＦ プランの推進体制について 問２８がＧ ご意見・ご要望 となっております。
--	--	---

		ひとつひとつの質問内容についての説明は時間の関係もありますので、省略させていただきますが、今年度新たに追加した設問についてご説明いたします。追加した項目につきましては、第1回審議会の中で次期プランの考え方として説明させていただいた内容になりますが、LGBTに関すること、避難所運営に関すること、DVに関する支援について新たに追加しました。 1つ目のLGBTに関することは、5ページにある問9です。LGBTについては、LGBTへの理解を周知啓発するために、市民の方がどれくらいLGBTについて知っているかを把握するための質問を追加しました。また、現在のアンケート案はLGBTについての質問は一つのみですが、次期プランの中で検討していくために、もう一つLGBTについての設問を追加します。追加質問の内容としましては、LGBTについて、市民の方が課題と思われることがどのようなものかを確認し、市民の方への周知啓発の必要性についての参考データとなるようにしたいと思います。追加の質問につきましては、アンケート案の修正時に合わせて追加させていただき、アンケート調査を実施する前に、委員の皆さまにも郵送にて最終案をご確認いただきたいと思いますと考えております。 2つ目の避難所運営に関することは問13、14です。避難所や災害復興に関する男女の性別を区別する必要があることや、男性も女性も安心して避難できる避難所運営を実現するために必要なことを質問項目に追加しました。 3つ目はDVに関する支援について、問25を新たに追加しました。DVに関する支援について、市町村で新たに制度を設けることは難しいですが、DV被害者が相談しやすい体制を整えることなど、市ができる支援が何かを聞く質問を新たに追加しました。 以上、アンケート調査の概要及びアンケートの質問項目についてご説明させていただきました。質問内容や記載内容について、不明な点やこうしたらどうかという内容があればご意見いただき、委員の皆さまの意見を踏まえて修正した後、アンケート調査を実施していきたいと思いますのでよろしくお願いします。
	稲月会長	ただいまの説明に関し、ご質問やご意見がありましたらお願いします。
		《意見》
	湊委員	説明ありがとうございます。市民アンケートにはいろいろあると思いますが、どのぐらいの回答率を見込んでいますか。
	山口主査	具体的な数値はありませんが、前回（平成25年度）のアンケート調査の回答率等確認し、回答させていただきます。
	村田専門監	無作為抽出でアンケートを行った場合のサンプル数としては、十分であると思います。

野崎委員	無作為でアンケートをとるということですが、1,000人のうち年齢構成は考えていますか。もう一つ、行政区毎に対象者数を決めて調査を行う予定はありますか。
山口主査	年齢構成や行政区毎での区分けはしない予定です。
野崎委員	行政区もある程度バランスをとってアンケートを取ると、回答からどの行政区がこういうことに関して頑張っているかということも調べられると思います。どのように選ぶのですか。
山口主査	コンピュータで市内在住の16歳以上の男女各500人を選びます。
野崎委員	そうだとすると、選ばれる人が偏ってしまうことがあるのではないですか。
加藤次長	抽出はいかようにもできますが、無作為というのが今回の条件になります。要は乱数表のような形で抽出するので、固まってしまうようなパターンもありますし、運よくばらける場合もあるかと考えられますが、そこは機械的に行います。行政区何人といったような作為的な抽出の仕方もちろんできます。
野崎委員	無作為にやるのではなくて、ある程度ポイントを決めておく方がいいと思いますが。
村田専門監	いろいろな統計の取り方があるかと思いますが、完全無作為にすることでばらけた意見の集約ができ、統計学上一番いいと言われていると思います。
藤田主任主査	先ほど質問いただいた市民アンケートの回答率ですが、平成25年にアンケート調査を実施した時の回答率は36.3%でした。他の課が行っているアンケートも調べましたが、行政評価に関するアンケートでは、42.9%で、約4割の回答がありました。
湊委員	それぐらい取ればサンプルとして十分ということですね。
藤田主任主査	はい。
宮代委員	抽出した中に、私たちの名前が出てきたらどうしますか。抜きますか。
加藤次長	それを抜くことが作為的になるので、みなさんが該当することもあります。
近藤委員	ランダムで選ぶとなると、委員の方が入ってしまうこともありますね。
加藤次長	もし皆さんの名前が抽出された場合、皆さんの分は抜いた方が良

		ければ抜いて、抜いた分の人数を追加しますので、この会で決めていただけたらと思います。
	宮代委員	私たちに来たら一生懸命考えますが、目的と違うかなと思います。
	山口主査	それでは、もし委員さんが抽出された場合は、名前を抜かさせていただくということでもいいでしょうか。
	全員	賛成
	稲月会長	他に意見はありませんか。
	宮代委員	今回ＬＧＢＴを入れたのは、私個人の意見としては歓迎します。いいことだと思います。しかしこの設問だけだと意味が分からないので、ぜひもう１つでも設問を付け加えた方がいいと思います。
	村田専門監	５ページの問９のところですね。ＬＧＢＴについて知っているかいないかだけを聞いています。問の下にＬＧＢＴの説明がしてあります。この後の設問をどうするかというのをプランに入れないといけないものですから、事務局としても検討をしています。
	宮代委員	この課題は大きいと思います。どうして今になってこの課題を取り上げるのですか。全国的に課題になっているとか、他の理由がありますか。また、この問題がなぜ男女共同のところで出てくるのか疑問に思います。
	山口主査	今、ＬＧＢＴへの理解が社会情勢で大きく取り扱われていることと、愛知県が平成２８年３月に改訂した男女参画プランの中で性的少数者の理解を追加しているため、ＬＧＢＴなどの性的少数者に対する理解促進について、市としても今後検討していく必要があると考えます。しかし具体的な施策になると、県と同様、まずはＬＧＢＴへの理解を周知啓発していくことになるかと思われます。
	宮代委員	他の審議会とかでもこの問題が出ていますか。
	山口委員	他の審議会ではないと思われます。
	宮代委員	この問題だけでも１つの大きい課題だと思います。
	村田専門監	これは人権の問題ということもあるかと思いますが、愛知県も他のところもこの課題について、男女共同参画のところで扱っています。近隣市町では、豊明市は宣言をしていますし、みよし市としても、今後の必要性を踏まえ、今回アンケートの中で２つ設問を作らせていただこうと思っております。お手元の資料をご覧ください。設問の内容ですが、他の市町のアンケート等も参考にさせてもらって、検討します。

宮代委員	L G B Tの課題については、大きな問題なので、大きな会話にして欲しいと思います。こういう問題をどんどんオープンにして皆さんが会話できるようになってほしいです。
村田専門監	さきほどの参考資料をベースにして、みなさんの意識として分かりやすいところを抽出して設問を作ります。
湊委員	アンケートの内容について、今の内容を私たちに確認した上でやられるということでしょうか。L G B Tに関しては、人権問題として大きなテーマで国や県も注目していて、愛知県や豊田市もどこからやっていくか悩ましい面もあるので、まずは性差別のない社会を目指す一環として理解を図る動きがあります。もう一つ避難所の問題で、犯罪につながらないように手を打つためにも前向きに取り組んでいただきたいと思います。
村田専門監	避難所で女性の方が被害に遭うといった事が多々あります。
宮代委員	避難所の問題については、ここだけではなく関わりのある防災でもぜひ取り上げてほしいです。
村田専門監	市の方でも避難所でそういったことのないようにしていきたいと思っております。先程ありました有効回答率のことですけれども、1000通の内200通の回答で信頼性は90%、400通の回答で信頼性は99.9%となります。
稲月会長	他に意見はありますか。
野崎委員	7ページ問18の9番 障害の害の漢字をひらがなにしたいほうがいいと思います。問いの部分のところもあります。
事務局	わかりました。
竹内委員	問15ですが、選択肢1と2の間に、もう1つ生活スタイルに合わせた仕事があれば働くという選択肢を入れてほしいです。私も実際そうでしたので。
宮代委員	私もそうでした。育児の間全く仕事を辞めるのではなくて、毎日でもできるときに働いていました。
山口主査	分かりました。修正したいと思います。
竹内委員	今までしていたフルタイムはやめるけれども、仕事を全くしないわけではありません。わたしは仕事をちょこちょこしていたので、同じような方がいるかと思います。
山口主査	今言われたような短時間勤務、育児しながら働くということもあるかと思いますので、そういった選択肢を1つ増やしたいと思いま

	宮代委員	す。そうした方が選びやすいということですね。
	竹内委員	竹内さんの言われるように、１と２の間には少しギャップがあるという感じがします。
	村田専門監	もう１つ１６番のところで、それぞれ条件が違うので、役割分担を上手に話し合っているというのがあると良いと思います。男性が家事に参加するのがいいですが、それが苦手な人もいますので。
	山口主査	男性が積極的に家事参加するのに対して、役割分担をしたら参加できるのならそういう設問が１つあったらいいということですね。
	野崎委員	さきほどもありましたが、過去のアンケートと同じ質問、回答内容にすることで、経歴の変化をみたいと言うところもあります。アンケート回答者が選びやすい回答を追加するのは良いのですが、経歴の変化を分析するためには、回答内容はそのままにする必要があります。
	山口主査	問１５の３番と４番の順を変えるとまずいですか。
	村田専門監	順番は大丈夫だと思います。
	稲月会長	今の１５、１６番の件については、設問を変える事によって、統計結果が変わるかもしれないので検討させてください。
その他		他によろしいですか。
	村田専門監	《審議終了》 以上で予定されている議事は終了いたしました。慎重なご審議、ありがとうございました。いただきました意見は、今後の計画に反映いただきますよう事務局にお願いいたします。 これをもちまして、本日の議事を終了いたします。 それでは、事務局から連絡事項等ありましたらお願いします。 貴重な意見ありがとうございました。ＬＧＢＴの設問については、早めに修正案を委員さんに送って見ていただきたいと思います。 次回の審議会の開催日につきましては、３月を予定しております。詳細につきましては、改めて文書で開催通知をお送りいたします。委員の皆さまには引き続き審議をいただくとともに、今後みよし市の男女共同参画行政にご理解・ご協力賜りますようお願い申し上げます。 以上をもちまして、平成２９年度第２回みよし市男女共同参画審議会を終了いたします。

		皆さま、ご起立ください。 一同礼。 ありがとうございました。 （散会）
--	--	--